

1 PLAN(目的・概要)

政策名	環境にやさしく、夢・うるおいにぎわいのある親しまれる港づくり		2年度事業・施策評価結果		責任者	企画調整室 環境担当課長	
施策名	港湾活動のグリーン化		成果	コスト			
事務事業名	脱炭素化の取組の推進 ※		継続	維持	維持	連絡先 052-654-7892 連携課 港営課	
目的	対象(誰・何を)	本組合施設で使用するエネルギー				事業 期間	令和元年度～令和5 年度
	意図(どうい う状態にしたいか)	脱炭素化を図り、地球温暖化の抑制を目指す。					
概要	再生可能エネルギーの導入や、省エネルギー施策として照明設備のLED化を推進する。					根拠 法令等	
令和3年度の実施予定	・高圧14施設において再生可能エネルギー100%電気(以下再エネ100%電気)の調達開始 ・省エネルギー施策として、道路照明・庁舎・荷さばき地・上屋・緑地等の照明設備のリースによるLED化を行う。また、水族館の照明設備のLED化の調整を行う。					実施義務	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無
						関連 シート	

2 DO(実施)

令和3年度に実施した 内容・結果	再生可能エネルギー100%電気調達については、高圧14施設において4月から開始した。また、道路照明・庁舎・荷さばき地・上屋・緑地等の照明設備のLED化を行い、令和4年度から順次行う水族館の照明設備LED化の調整を行った。					
コスト	単位	元年度	2年度	3年度	平均	備考(費用の増減理由等)
事業費	千円	17,594	0	0	5,865	増減なし
人件費	千円	15,596	9,174	9,000	11,257	
合計	千円	33,190	9,174	9,000	17,121	

3 CHECK(検証)

成果目標名		元年度	2年度	3年度	最終目標	5	成果目標の説明・目標値の考え方	外部要因
新たな再生可能エネルギーの導入に向けた進捗状況 (進行管理型)	目標	1	2	3			以下の項目のうち、完了した工程数 ①導入手法の選定、②本庁舎・港湾会館への再エネ電気調達開始③その他施設での再エネ電気の調達開始	
	実績	1	2	3				
	事業進捗状況(3年度)			(順調)・やや遅れ・遅れ				
照明設備のLED化の進捗状況 (進行管理型)	目標	1	2	3		4	以下の項目のうち、完了した工程数 ①効果の検証、整備手法等の検討、②全体計画の策定、③LED化の着手、④他施設への拡大	
	実績	1	2	3				
	事業進捗状況(3年度)			(順調)・やや遅れ・遅れ				
目標の達成度に対する評価 (外部要因等を踏まえた)	再エネ100%電気の調達については、令和2年度から本庁舎・港湾会館、令和3年度から高圧14施設で開始しています。また、照明設備のLED化についても令和3年度からLED化の着手を行い、順調に進捗している。							
必要性・有効性・効率性の検証	評価	評価に関する説明						
必要性	○	本組合においては、名古屋港管理組合地球温暖化対策実行計画の中で温室効果ガス排出量削減を目指しており、その目標達成のための施策の推進が必要である。						
有効性	○	「地球温暖化対策推進に関する法律」の改正により、2050年脱炭素社会の実現を目指すこととなった。本組合の再生可能エネルギーの調達や省エネルギー化は、脱炭素社会の実現に貢献する。						
効率性	○	コストが最小となるよう、先進事例を活用しながら検討・調整を進めた。						

4 ACTION(取組)

施策評価結果	4年度以降の方向性		判断理由
	成果	コスト	
	継続	継続	
課題			4年度以降の取組
本庁舎・港湾会館や高圧14施設の再エネ100%電気の調達を継続していくよう調整していくとともに、照明設備のLED化については各施設の管理担当部署と調整を進めていく必要がある。			本組合が高圧受電契約している全14施設については、再エネ100%電気の調達が出来るよう管理担当部署と調整を行っていく。また、照明のLED化については、計画どおり進捗するよう水族館など各施設の管理担当部署と調整を進めていく。

※事務事業名を「低炭素化の取組の推進」から「脱炭素化の取組の推進」に変更